オリジナルＴシャツ通信
－ 第20号 －

第３回ＪＯＴＡ定時総会

― オリジナルＴシャツで新しいムーブメントを ―

総勢43名の参加者が意見交換

2月12日、一般社団法人日本オリジナルＴシャツ協会３回目の定時総会が東京・品川で開催されました。回を追うごとに参加人数は増え、今年は正会員23社、賛助会員９社で43名の出席でした。総会の議事に加えて、弁理士の大滝均先生（日本大学教授）による著作権セミナーや、希望会員のプレゼンテーションなどもあり、盛りだくさんの1日でした。懇親会では全国の会員が情報交換を行ないました。これまで出会うことのなかった同業者同士の交流は懇親会後も都内各所で夜遅くまで続いたようです。

総会では新たな課題も明確になりました。皆様のご意見をもとに今後理事会で検討していきます。

【議事要旨は次ページへ】

「意義のある会にしていきたい」
谷本会長挨拶

日本オリジナルＴシャツ協会も今年で３年目（４期目）ということで、この協会を意義のある会にしていきたいと思っています。会員の相互扶助と理解で知恵を高め合い、高い顧客満足を獲得し、社会貢献活動をする。この３つがこの協会の理念です。

「オリジナルＴシャツの日（3月1日）」、「ふれあいオリＴフェスティバル」や「親子オリジナルＴシャツ教室」、これらの事業はみなさんにとってすぐに有益なものを提供できるものではありません。しかし皆でまとまって活動し裾野を広げ、働きかけていくことでオリジナルＴシャツという文化、ひとつのムーブメントを起こしていきたいと思っています。ご協力、よろしくお願いします。

発行日
2016年2月22日

発行人
一般社団法人
日本オリジナル
Ｔシャツ協会
03-5421-2171
jimukyoku@jota.or.jp

新商品・新サービスのプレゼンテーション

総会の最後は先着5社の希望会員による新商品・新サービスのプレゼンテーションがありました。（右から理想科学工業㈱プリントクリエイト事業部／㈱パイオテック／三登商事㈱／㈱アステム／㈱友貴）

正会員にとっては展示会などに出向かずに複数の事業者から商品情報を聞くことができる貴重な機会でした。来年も実施予定です。

思い出の写真にメッセージを添えて。オリＴフェスティバルでコンテスト

3月27日（日）に静岡県熱海市うみえーる長浜で開催予定の「ふれあいオリＴフェスティバル２０１６」で、試験的にＴシャツコンテストを実施します。オリジナルＴシャツの日のコンセプト、３Ｍ１Ｔ（３つのＭを１枚のＴシャツに）に沿った「思い出」の写真に「メッセージ」を添えた作品を応募してもらいます。すでに協会ＨＰ、事務局からのメールでご案内済みですが、告知協力をお願いいたします。

タカハマライフアート工場見学会

総会の翌日、2月13日は今年度第1回目の工場見学会でした。場所は東京都葛飾区の㈲タカハマライフアート（高濱猛社長）です。土曜日なので工場は動いていませんが、10名の参加者は興味深く工場を見学していました。参加者のひとり、㈱アイアム（沖縄）の川元さんが「どこに行っても同じ工場は1つもない。それぞれの設備や環境に合わせた小技（知恵）が必ずある。だから工場見学は面白い、勉強になる。」と言っていたのが印象的でした。

次回の工場見学会は4月15日（金）、香川県高松市の㈱ラブ・ラボでの開催を予定しています。

ピースで集合写真

-新規会員紹介-

-正会員-

【鹿児島】

㈲ハーティスポーツ
（代表取締役　尾辻健作）

計1社

〈現在会員数〉正会員28社、賛助会員9社

※皆様からのご紹介をお待ちしております。

【退会会員】-正会員-

片岡㈱
（代表取締役　片岡裕晶）

㈱ラフィンベア
（代表取締役　柳瀬善彦）

ダジャレ教授のおしゃれな話　2

【トイレのうんちく】

Ａ．トイレにまつわるおもしろい話はたくさんあるよ。／Ｂ．どんな話？／Ａ．その呼び名も「便所」「手洗い」「化粧室」「厠（かわや）」などいろいろあるけど、うんちく話としては、たとえば、「それは思考と運行の場である。」という崇高なものから、「ちょっとお手洗いへ。」「イットイレ（？）。」「じゃあ、べんき（？）でね。」なんてものもある。紙がないときは「カミに見放されたもの自らの手によってウンをつかめ。」なんていうのもなるほどと感心させられるな。／Ｂ．なるほどおもしろいですね。でも厠っていうのは聞いたことないです。／Ａ．あいうえ～それはだね。昔、川の上に便所を作った川屋からきているらしいけどね。／Ｂ．へ～そうなんですか。じゃあ、トイレとかけてなんと説く？／Ａ．そうだね、トイレとかけて“オリンピック”と説く。／Ｂ．その心は？／Ａ．「位置についてにょうい（尿意）どん！」「せいきの祭典です。」なんてね（笑）。／Ｂ．ははは（笑）。でもちょっと、お下劣ね。Ａ．トイレだけに最後は水に流しましょう（笑）。　【Ｍ】

―第３回ＪＯＴＡ定時総会議事要旨―

【１号議案】特別任期第２期理事承認・会則変更報告

平成28年２月～31年１月までの特別任期第２期の候補者を紹介、賛成多数で承認されました。同時に事前に互選で決定していた理事役職について発表、理事選任手続きに理事会の事前承認を追加する会則変更の報告をしました。

◆新理事体制・役職

谷本昌英（代表理事）再任
藤井裕之（副会長）再任
笠原泰藏（副会長）再任
高濱　猛（理事）再任
森敬太郎（理事）再任
松本佳雅理（理事）再任
田村信夫（理事）新任
中野信之（理事）新任

【２号議案】平成27年第３期事業報告

前期の事業報告を行ないました。新たな取り組みとして「オリジナルＴシャツの日（３月１日）」の制定、「ふれあいオリＴフェスティバル」の開催、オリＴフェスティバル開催に伴う熱海市観光まちづくり補助金の交付決定について実績報告しました。

【３号議案】平成27年第３期会計報告・監査報告

松本会計担当理事より第３期の会計報告、河野監事より監査報告があり、承認決議が行われました。単年度で１５００円の赤字収支でした。

【４号議案】平成28年第４期収支予算

松本会計担当理事より第４期の収支予算案の説明があり、賛成多数で承認されました。第４期終了時には累計の赤字収支が黒字化する見込みです。

【５号議案】平成28年第４期事業計画

第４期の事業計画を発表、承認決議を行ないました。「親子オリジナルＴシャツ教室」「ふれあいオリＴフェスティバル」に関連する各種補助金の申請、新たな社会貢献事業として公益社団法人東京都獣医師会が運営する「動物のいのち救済基金」のチャリティＴシャツ製作、販売支援を検討する旨を報告しました。また、新規加入会員数を正会員６社、賛助会員４社を目標に、出席者に会員募集の協力を依頼しました。

新規市場開拓を目的としたオリジナルＴシャツの日の活用方法

第３期に記念日登録した「オリジナルＴシャツの日（３月１日）」を新規市場開拓へ具体的にどう活用すべきか意見交換を行ないました。具体的には

・ギフトとしてＴシャツを送る日（ＳＮＳ活用）
・３６５日が記念日というコンセプトのなかで３月１日をピークに企画する。
・卒業をテーマにした企画をつくる。
・Ｔシャツデザインを募り「Ｔシャツ甲子園」を実施する。
・ＬＩＮＥスタンプやＡＲを使ったキャラクター戦略を実施する。

などの意見が出ました。意見交換の内容を受けて、次回理事会（４月開催）で検討、会員に向けてアンケートを取るなどして施策を決定することになりました。

平成29年第５期以降の中長期事業計画について

今後の協会の活動内容、方向性について意見交換が行われました。おもに発言があった内容は「著作権の保護の啓蒙活動を実施してはどうか。」「協会員の入会目的を確認してニーズに合った活動をして欲しい。」「総会時に会員同士のコミュニケーションができる場を作って欲しい」などがあり、理事会・事務局で対応できることは適宜実施していくことを確認しました。

◆第３回ＪＯＴＡ定時総会の内容についてのご質問、追加のご意見、ご提案などございましたら、事務局あてにご連絡ください。皆様の協会活動への積極的な参加をお待ちしております。

第３回定時総会

３回目の総会も多数の参加者にお越しいただき盛況に無事終えることができました。賛助会員の方々からのプレゼンテーションや著作権のセミナーなど、非常に参考になりました。特に著作権問題ではさまざまな具体例も含めてわかりやすい講演で会員の皆様からも積極的に質疑も出され、今テーマの問題点も浮き彫りになったように思います。デザインの整合性を確認するための事前調査や時間、それに要するコスト負担など現実的には著作者とユーザーとの板挟み状態の私たちにとっては難解なテーマではありますが、協会として著作権についての取り組み方やスタンスを引き続き議論してゆく必要があると感じました。

議事の進行や総会の在り方にもさまざまなご意見をいただき来年度の課題として理事会で検討させていただきます。総会に参加いただいた会員のみなさまありがとうございました。

㈱マジック　藤井裕之

オリＴよろずごと

―２０―

著作権保護にむけた３つの提言

弁理士：大滝均先生

総会で開催された著作権のミニセミナーでは講演中に質問が出てくるほど会員の皆様が注目する内容でした。セミナーの中で弁理士の大滝先生から、日本オリジナルＴシャツ協会が対応すべき著作権保護の取り組みについて３つの提言をいただきました。

①お客様から著作権を侵害しているデザインではない旨にサインをしてもらい（書面化）、製作を請け負う。
②日本オリジナルＴシャツ協会で共通の書式を作成して①の書面を保管する。
③公証人の面前でお客様に著作権侵害が無いことを宣誓してもらい（宣誓認証）、公正証書を作成する。

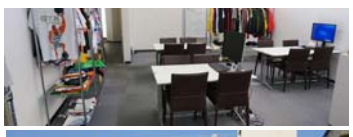
③については上記の「オリＴよろずごと」に書かれている通りで、低価格短納期を求められる現場において実施することは難しいと思われますが、同じ目的、趣旨で対応可能な施策を今後理事会で検討していきます。会員の皆様からのご意見をお待ちしております。

全国をつなげよう！会員リレー No.19

大阪府東大阪市

プリズマ

長台２００面、インクジェットマシーン７台を基本に転写、昇華転写、ＵＶプリント、レーザーカット等にも取り組んでいます。Ｗｅｂ受注がメインになりつつありますがアパレル対応で培ってきた特殊な手法は維持していきたいと考えています。昨年度に社屋の移転を行い現在は大阪府東大阪市で営業を行っています。広いスペースで余裕を持って仕事ができるようになりました。現在ホームページと基幹システムを一体化する作業を行っており、リニューアル後は業務フローがより円滑に行えると期待しています。



株式会社プリズマ
大阪府東大阪市荒本西４－２－１
創業１９８２年８月
設立１９８９年１月
代表者：村上淑人

Ｔシャツ広場

頑張るママを応援「ママ割り」（マジック）

株式会社マジック（大阪府大阪市・藤井裕之社長）では、ママからの注文でウェア代が10％割引になる「ママ割り」を２月１日からスタートしました。日々頑張るママを応援するママ割り企画は３月31日までの２ヶ月間のキャンペーン。子どもの衣類だけでなく、幼稚園の謝恩会などでクラスのママ同士お揃いのＴシャツを作るときなど需要がありそうです。口コミ効果も期待できます。

ティーズファクトリーを継続運営（ソラリア）

有限会社ソラリア（愛知県小牧市・田中伸太郎社長）は、同じく愛知県小牧市にある昨年末を以て会社を閉鎖した有限会社三恵が運営していたオリジナルＴシャツ製作サイト「ティーズファクトリー」をサイト名称変更などを行なわず、既存顧客を引き継ぐかたちで継続運営する旨をホームページ表で発表しました。これによりソラリアは「Ｔ－ＰＯＰ」と「ティーズファクトリー」の２サイトを運営することになります。

※「Ｔシャツ広場」では会員社の皆様の営業上の問題点や成功事例、ご意見・ご要望などを紹介していきます。掲載をご希望の方は事務局までメール・電話・ＦＡＸにてご連絡ください。

◇編集後記◇

先日の総会、皆様大変お疲れ様でした。いよいよ３月27日にはふれあいオリＴフェスティバル、４月には総会後はじめての理事会が待っています。理事会までの間は慌ただしい日々となりそうです。オリＴ通信も今回で20回目となりました。あっという間ですね…。まだまだ至らぬ点も多い編集部ではございますが、今後とも引き続きご協力のほどよろしくお願いします。

（編集：協会事務局）